

# コスモス苑 感染防止のための取り組み

- ▶ フェーズ別（段階的）対策
- ▶ 症候サーベイランスの実施
- ▶ ICT（Infection Control Team）の活動

## 「フェーズ別」感染症対策

流行や発生状況を5段階に分け、段階に応じた対策を計画しています  
状況に応じ適切な対応策を迅速に行うことで、更なる蔓延を防ぎます

- ① 県内で発生なし
- ② 県内で発生中
- ③ 県南部で発生中
- ④ 苑関係者(職員、入所者のご家族様、通所利用者様)で発生
- ⑤ 苑内(職員、ご入所者様、通所利用者様)で発生

## 症候サーベイランス

- ▶ 発熱や消化器症状(嘔吐・下痢)は感染症の初発症状として認めます
- ▶ これら症状の発生状況を日々報告・集計するシステム(症候サーベイランス)を構築することは、苑内感染の早期発見・早期対応のために有用です
- ▶ ご入所者のみならず、職員やその家族も対象として実施しています

## ICT (Infection Control Team)

- ▶ 「感染対策本部」が感染症対策に関する決定権を持ち、苑内の方向性を決める役割を担っているのに対して、「ICT」は「感染対策本部」の決定事項を実行していきます
- ▶ 苑内感染実態調査と評価・現場介入・マニュアル作成などが主業務です

## ICT ラウンド

- ▶ ICTラウンドは、感染制御上の問題を把握し、現場の職員とコミュニケーションをとる重要な活動です
- ▶ 定期的に院内を巡回し、必要に応じて部署へ指導・介入を行います
- ▶ 苑内環境改善のため現場スタッフを支援しています
- ▶ ラウンドでのチェック項目は、入所環境・手指衛生・個人用防護服 (PPE) に使用方法・医療器材の滅菌などです

## 感染症から施設を守る取り組み

コスモス苑では、苑内感染防止のため、ご来館される全ての方々に、「手指消毒」と「体温の検温」をお願いしております。検温の結果、ご入館をご遠慮いただく場合がございます。ご理解ご協力をお願いいたします



苑内では、次の対策を実施しています

- ① 各フロアに手指消毒液を設置しています
- ② 全施設内で、毎日定期的に床や手すり、ドアノブなどの消毒清掃を実施しています
- ③ 入所ホール、通所フロアに除菌を目的として次亜塩素酸噴霧器を設置しています





## 感染症から入所者様・通所利用者様を守る取り組み

① ホール、待合室、人が集まりやすい場所では間隔をあけていただくよう、ご協力をお願いしております

② 受付カウンターに、飛沫防止用のビニールシートを設置し、職員と来苑者の双方で感染を防ぐ対策を実施しています

③ 通所入口では、ソーシャルディスタンスでご利用者様同士の距離を保ち、感染を防ぐ対策を実施しています。送迎車の室内（シート、手すり等）も毎回使用後に消毒を徹底しております

待合室では座る間隔をあけていただいています。



受付カウンター



通所入口



送迎車

